

令和3年 4月 30日

西宮市議会議長 様

議員名 吉井 竜 

令和2年度政務活動費収支報告について  
（2020年）

西宮市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項の規定に基づき、別紙  
のとおり令和2（2020）年度政務活動費収支報告書を提出します。

(議員用) (その2)

令和2年度政務活動費収支報告書  
(2020年)

議員名 吉井 竜二

1 収 入

政務活動費 1,440,000 円

2 支 出

項 目	金 額	備 考
調査研究費		
研修・会議費		
広報・広聴費	1,512,500	どらごん通信印刷代・配布
資料購入費		
交通・通信費		
人 件 費		
事 務 費		
事 務 所 費		
合 計	1,512,500	

3 残 額 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。



政務活動記録簿 (広報・広聴費)

整理番号	1	会派名 (議員名) 吉井竜二			
年月日	令和2年9月4日 (金)				
開催場所	西宮市内全域				
活動名	どらごん通信Vol.8 印刷・配布代				
参加議員名	*複数参加の場合記入				
目的・内容・結果等 (別紙可)	市民に対する活動報告の一環として、市政報告のチラシを配布している。 西宮市の行政課題や情報を発信するとともに、市民の方々から意見・要望を聴取することを目的としている。「どらごん通信Vol.8」の印刷・配布代を計上している。				
上記活動に要した経費	会場費	円	内訳		
	講師費	円	内訳		
	交 通 費 (別紙可)				
	経 路	利用交通機関	積 算	金 額	領収書番号
				円	
				円	
	交通費 計			円	
	消耗品費	円	内訳		
	食糧費	円	内訳		
	印刷製本費	円	内訳		
	資料費	円	内訳		
記録費	円	内訳			
委託費	695,750	円	内訳		
通信費	円	内訳			
活動経費 合計			695750 円		
支出報告	以上のとおり活動し経費を支出しました。			議 員 名	
				吉井 竜二	
備 考					

\* スペースが足りない場合は、別途資料を添付してください。  
 \* やむを得ず領収書を添付できないときは、支出報告欄に記載のうえ押印してください。  
 \* 整理番号欄は、必要に応じて適宜使用してください。

(様式8)

## 政務活動費市政報告チェックリスト

市政報告に関する経費に政務活動費を充当する場合は、**発行した号毎に**このチェックリストを作成記入し、議員名を自署して提出して下さい。チェックリストは、収支報告書及び領収書等の証拠書類とともに公開されます。

議員名（自署）

吉井 寛二

市政報告	8	号	発行日 又は納品日	令和2年9月11日
発行部数	45,000	部	充当率	100% を充当 ※3分の1、100%などの割合を記入

★ 政務活動費を充当する場合、以下にチェックが必要です。

「政務活動費運用に関する手引き」p12を参照

領収書、納品書、請求書（3点とも業者発行のものに限る）を添付しています。

★ 全額充当する場合は、原則として以下のすべてにチェックが必要です。

全額充当の場合、政務活動目的以外の記載の混在はできません。

「政務活動費運用に関する手引き」p11～p12を参照

① 市政報告の発行は、自己の選挙前事前運動と混同されないよう、発行時期及び発行部数等が大きく偏らないように配慮しなければなりません。

任期中はじめての発行が自己の選挙前ではありません

市政報告を自己の選挙前だけに集中させていません

選挙前だけそれまでの発行部数を大幅に増刷していません

※選挙前とは選挙6ヶ月前をいう。

② 市政報告の発行は自己の宣伝行為と混同されないよう、内容及び写真等の使用には十分配慮しなければなりません。

市政と無関係な事項、宣伝を含む事項を掲載していません

発行者特定の目的を超えた不必要な自己等の写真等を掲載していません

自己の氏名やスローガンなどを不自然に大きく掲載していません

次ページに続く

③ 原則として市政報告には自己の議員活動紹介を載せることはできませんが、記事内容の説明上必要な場合や市政調査に関する場合など、宣伝行為とならないものは例外とされています。

- 政治活動・後援会活動を含む行為・行動の紹介はありません（例外を除く）
- 単に各行事などへの出席を紹介するものではありません（例外を除く）
- 過去における自己の実績紹介あるいはそう解釈される恐れがある表現の羅列はありません（例外を除く）

④ 市政報告には発行者を特定させるために必要な情報を超えて自己の紹介について掲載することはできません。

- プロフィール等を長大に載せることはしていません

⑤ 市政報告に掲載する意見は市政に関連するものに限るとされています。

- 市政に関係しない自己の主張、見解、政治的信条等を載せること、また同様なほかの意見を引用することはしていません

#### チェック項目や充当の考え方についての補足説明











今回のテーマは  
「コロナ禍における飲食店・商店への対応」

# どらごん通信

-Draft- Vol.8

西宮市議会議員

32歳 無所属

## 吉井 りゅうじ

このチラシを読んでもくれる人がいる限り、  
僕は全力で西宮の未来を考え続けます。

新型コロナウイルス感染症の猛威により、  
飲食店や小売、エンタテインメント関連への出入りが  
自粛されるムードになり、多くのお店で売上の大幅な減少が見られます。

僕の経営する飲食店でも売上が90%以上減少してしまい、  
飲食店や商店を経営されている方々の  
焦りや不安は身をもって理解できます。

一人の経営者という視点で一般質問（政策提案）を  
おこなってきましたので、報告させていただきます。

今回は「提案型」の質問ですが、  
効果が期待できる可能性が大きい施策です。

実現できるよう適進してまいります。

是非ご一読よろしくおねがいします。



吉井 りゅうじ  
32歳 無所属

平成12年 春風小学校 卒業  
平成15年 上甲子園中学校 卒業  
平成18年 鳴尾高校 卒業  
平成22年 関西学院大学 卒業  
平成22年 バンダイナムコグループ  
株式会社ナムコ 入社  
平成25年 株式会社ナムコ 退社  
株式会社パンプキンズ 設立  
平成27年 西宮市議会議員選挙 当選（1期目）  
平成31年 西宮市議会議員選挙 当選（2期目）

特技：野球

「英語教育」「キャリア教育」「IT」  
「防災」「環境」を重点的に政策提案しております。

新型コロナウイルス感染拡大防止のために国は4月7日から緊急事態宣言を発出しました。

この宣言の以前からですが、新型コロナウイルスの猛威により、飲食店や小売、エンタテインメント関連への出入りが自粛されるムードになり、今年3月中旬以降、多くのお店で売上大幅な減少が見られます。

私自身も大阪の梅田と京都河原町で2店舗の飲食店を営んでおり、4月5月と営業はせず売上ゼロと大打撃を受けているので、自身で店を営んでいる方々の焦りや不安は身をもって理解できます。

一般的なので、「新しく宅配サービスを導入しよう」と考えても、情報を集め、それを勉強して導入する時間さえもないもの、と想定されます。

更なる民間の力だけで、ただ情報支援だけでこの状況を打破するには限界があり、もう一歩踏み込んだ行政サポートが求められていると考えられるのです。

【ということで、「地元の飲食店・商店さんを活性化させるための施策をしていきましょう！」という趣旨の政策提案をおこなってきました】

まず誤解のないよう整理したいのですが、私は税金をいくらでもきって飲食店や小売店を全て救済し続ける

今後コロナウィルスがどう影響していくかが不透明であり、第二波が来るのか、SARSのようにワクチンができる前に終息していくのか、今のところ誰にもわかりません。

誰にもわからないのですが、食べていくために何とか営業自体は継続していかないといけないというケースが大半と考えます。つまり、よく言われますが「ウィズコロナ」の体制で経営を続けて行かなければならない時期に突入した訳です。具体的に何をしたらいいのですが、これは飲食店であれば、UberEATSや出前館などが現在有名ですが、これらの宅配代行サービスを駆使し、

という主張がしたいのではありません。議員として、税金の使い方や監視する番人として、公益性の最大公約数の落とし所を提示できたならと考え、政策提案をさせていただいているつもりです。

#### 【提案】

市内事業者を掲載するカタログサイトを作成する。

宮崎県日南市では「日南10万つかエール百貨」という国から給付される10万円の特別定額給付金を市内経済に反映させるために市内事業者に対して10万円以下の商品や寄付を掲載するカタログサイトを立ち上げました。このサイトの良さは飲食店だけの掲載ではなく、服屋さんや雑貨屋さん、駄菓子屋さん、ホテルなど多岐にわたり、ユーザーの選択肢が幅広いので、多くの方が楽しみながら検索ができる点と、本来ネットショップしか販路拡大の選択肢

「ケータリング事業をする仕組み」を導入するべきという事がどのニュースやワイドショー、インターネットを見ても書かれています。確かに地域で情報を集約し、効果的に広報できれば現実的な対策になり得ると思います。ただ、口で言うのか簡単ですが、飲食店や商店の経営者にはその業態から、こういったものを導入することが簡単ではない、という環境にあることも留意しなければなりません。本市に存在する商店や飲食店経営者の多くはそのお店に立って商売している方が大半で、売上が落ちようが、上がるうが、開店から閉店まではそのお店に立って切り盛りしているのが

がなかった商店に的確に地元民に対して訴求ができるという点です。地元の商店街で小さな商店を営んでいる方が日本中・世界中、無数に存在するネットショップで今から何の知識もなくネットショップで売上を上げる可能性はほぼゼロだと考えます。しかし、このカタログサイトは地元の方に地元の商品を効果的に訴求することが可能です。ホームページの作りや話題性というインパクトも大きく、様々な自治体が参考にされているそうです。なので、本市においても、インパクトや訴求効果のある施策を直接購買行動に繋がっている施策を参考にサポートメニューを展開するように要望させていただきました。他にも企業向けセミナー等を提案させていただきましたが、このチラシに掲載するのはスペース的に難しかったので、この程度にしておきます。みなさんも是非今後の動向にご注目ください！ それではまた！

政務活動記録簿 (広報・広聴費)

整理番号	2	会派名 (議員名)	吉井 竜二		
年月日	令和3年1月25日 (月)				
開催場所	西宮市内全域				
活動名	どらごん通信Vol. 9 印刷・配布代				
参加議員名	*複数参加の場合記入				
目的・内容・結果等 (別紙可)	市民に対する活動報告の一環として、市政報告のチラシを配布している。 西宮市の行政課題や情報を発信するとともに、市民の方々から意見・要望を聴取することを目的としている。「どらごん通信Vol. 9」の印刷・配布代を計上している。				
上記活動に要した経費	会場費	円	内訳		
	講師費	円	内訳		
	交通費 (別紙可)				
	経路	利用交通機関	積算	金額	領収書番号
				円	
				円	
	交通費計			円	/
	消耗品費	円	内訳		
	食糧費	円	内訳		
	印刷製本費	円	内訳		
	資料費	円	内訳		
	記録費	円	内訳		
	委託費	816,750 円	内訳		
通信費	円	内訳			
活動経費合計		816750 円			
支出報告	以上のとおり活動し経費を支出しました。		議員名		
			吉井 竜二		
備考					

- \* スペースが足りない場合は、別途資料を添付してください。
- \* やむを得ず領収書を添付できないときは、支出報告欄に記載のうえ押印してください。
- \* 整理番号欄は、必要に応じて適宜使用してください。

(様式8)

## 政務活動費市政報告チェックリスト

市政報告に関する経費に政務活動費を充当する場合は、**発行した号毎に**このチェックリストを作成記入し、議員名を自署して提出して下さい。チェックリストは、収支報告書及び領収書等の証拠書類とともに公開されます。

議員名 (自署)

吉井 竜二

市政報告	9	号	発行日 又は納品日	令和3年1月28日
発行部数	55,000	部	充当率	100% を充当 <small>※3分の1、100%などの割合を記入</small>

★ 政務活動費を充当する場合、以下にチェックが必要です。

「政務活動費運用に関する手引き」p12を参照

領収書、納品書、請求書（3点とも業者発行のものに限る）を添付しています。

★ 全額充当する場合は、原則として以下のすべてにチェックが必要です。

全額充当の場合、政務活動目的以外の記載の混在はできません。

「政務活動費運用に関する手引き」p11～p12を参照

① 市政報告の発行は、自己の選挙前事前運動と混同されないよう、発行時期及び発行部数等が大きく偏らないように配慮しなければなりません。

任期中はじめての発行が自己の選挙前ではありません

市政報告を自己の選挙前だけに集中させていません

選挙前だけそれまでの発行部数を大幅に増刷していません

※選挙前とは選挙6ヶ月前をいう。

② 市政報告の発行は自己の宣伝行為と混同されないよう、内容及び写真等の使用には十分配慮しなければなりません。

市政と無関係な事項、宣伝を含む事項を掲載していません

発行者特定の目的を超えた不必要な自己等の写真等を掲載していません

自己の氏名やスローガンなどを不自然に大きく掲載していません

次ページに続く

③ 原則として市政報告には自己の議員活動紹介を載せることはできませんが、記事内容の説明上必要な場合や市政調査に関する場合など、宣伝行為とならないものは例外とされています。

- 政治活動・後援会活動を含む行為・行動の紹介はありません（例外を除く）
- 単に各行事などへの出席を紹介するものではありません（例外を除く）
- 過去における自己の実績紹介あるいはそう解釈される恐れがある表現の羅列はありません（例外を除く）

④ 市政報告には発行者を特定させるために必要な情報を超えて自己の紹介について掲載することはできません。

- プロフィール等を長大に載せることはしていません

⑤ 市政報告に掲載する意見は市政に関連するものに限るとされています。

- 市政に関係しない自己の主張、見解、政治的信条等を載せること、また同様なほかの意見を引用することはしていません

#### チェック項目や充当の考え方についての補足説明

--









# 納品書

2021年2月7日

株式会社 エープライア

〒534-0021

大阪市都島区

片町1-2-8-1005

TEL・FAX: 06-6848-9560

吉井 竜二 様

〒663-8114 西宮市上甲子園1-5-30-309

TEL

営業担当

当月ご請求額

¥816,750

数量	内容	単価	金額
1	どらごん通信 印刷費 単価5.5円 55,000部 A4 コート90 両面カラー	¥302,500	¥302,500
1	折加工(2つ折り作業) 単価2.0円 55,000部	¥110,000	¥110,000
1	データ作成 デザイナー式	¥50,000	¥50,000
1	ポスティング 単価7.0円 エリア 西宮 配布方法 ローラー 配布枚数 40,000部	¥280,000	¥280,000
<p>※ポスティングについては配布期間を1ヶ月程度とさせていただきます。 完了次第追ってご連絡させていただきます。</p>			
小計			¥742,500
消費税			¥74,250
合計			¥816,750

今回のテーマは  
「20代30代の自治会の加入対策」

# どらごん通信

-Draft- Vol.9



西宮市議会議員

33歳 無所属

## 吉井 りゅうじ

このチラシを読んでもくれる人がいる限り、  
僕は全力で西宮の未来を考え続けます。

近年、自治会の加入率は全国的に  
減少傾向にあるといえます。

全国的には加入率が50%を下回る地域や、  
加入率低下により、解散した地域もあるなど、  
一種の社会的課題として取り上げられることも  
多くなってきました。

全国の悲しい例のような酷い推移ではないにせよ、  
本市の自治会・町内会の加入率は下降線をたどっており、  
放っておくと今後も減少していくことは明白です。

若い30代の議員だからこそその  
視点と対策をもって  
一般質問（政策提案）をおこなってきました。

是非ご一読いただければと思います。



吉井 りゅうじ  
32歳 無所属

平成12年 春風小学校 卒業  
平成15年 上甲子園中学校 卒業  
平成18年 鳴尾高校 卒業  
平成22年 関西学院大学 卒業  
平成22年 バンダイナムコグループ  
株式会社ナムコ 入社  
平成25年 株式会社ナムコ 退社  
株式会社バンブキッズ 設立  
平成27年 西宮市議会議員選挙 当選（1期目）  
平成31年 西宮市議会議員選挙 当選（2期目）  
特技：野球

「英語教育」「キャリア教育」「IT」  
「防災」「環境」を重点的に政策提案しております。

加入率の減少をたどる町内会・自治会ですが、私はやはり必要であると考えます。

その理由は多岐に渡りますが、今回フォーカスしたいのが、自治会がもつ共同・共助の防災機能にあります。東日本大震災などの大規模災害に見舞われた都市において、近隣住民の助け合いや支えあいが重要な役割を果たした事例が多くみられました。私が調べた文献には災害直後の救出から避難所・仮設住宅の暮らしを通じて、同じ地区で生活をともにする人々の気心の知れた関係は、生活の迅速な再建に欠かせないものだったと書かれていました。地域再生の基軸として、自治会や町内会が機能していたという証拠です。

しかし、災害も高齢者介護も先のことと思いたい若い世代にとっては町内会・自治会の存在は影が薄く、コンビニとSNSがあれば、隣人との付き合いは不要と思われることも多いのが現実です。その背景には、日々の仕事や生活に追われるなかで、いま地域がどうなっているかの情報もなく、直接関係のあること以外はなるべく関わりたくないし関わる余裕もない、という若者の実態があります。

これが若者の加入率が低い大きな要因だと考えますが、このまま放置する訳にはいきません。この状態で災害が起きてしまったら、共助が必要な災害現場で、どの子がどこの家庭の子なのかわからなかったり、

家族構成がどんなものなのかわからなかったりと、多く混乱に陥ってしまうリスクがあるからです。

自然災害も、環境問題や各種の地域的な人災も、特定の地域範囲で、程度差はあれ、そこに居住するすべての人を巻き込んで害を与えます。

今回このテーマを取り上げたのは、

①災害時、自治会の加入率が高い地域と低い地域で避難の難易度やその後の再建が大きく違った。つまり自治会の加入率は防災の観点で有効であるという事。

②自治会加入率低下の主な要因は全国的に若者世代の未加入である事。

③若者世代へ自治会に入ることのメリットが訴求できていない事。

これらを整理して、若い世代に対しての魅力や訴求方法などを提案してきました。

【提案】

「WEB」と「防災」をキーワードに

広報戦略を再考する。

20代～30代はその他の世代と違い、圧倒的に自治体の広報誌を読んでいないことが多いです。これはデータとしても出ています。20～30代の人たちは自分たちでわざわざ紙媒体を手に取ってまちの事を知ったり、調べたりという習慣や文化がないということが理解できます。

なので、この世代にいきなり近所の人から自治会の勧誘をされても、何のことかさっぱりわからないので、断ります。断らると近所の人には、「やっぱり今の若い子たちはこういうの関心ないのね」と諦めます。それが数件続けば、「若い子は自治会なんて興味ない」という結論に至り、よっぽどの機会がないと勧誘しなくなるのは想像できます。

これがおそらく全国的に行われている結果、自治会の加入率が低下しているのだと思います。

しかし、紙媒体の閲覧数が低い20～30代ですが、実はWEB媒体となれば話は別です。20～30代の市のWEBサイトの閲覧頻度は全世代の中でトップの数値で、この世代は自治体に必要性や興味がない訳ではなく、アクセスの方法が紙媒体なのではなく、WEB媒体ということが推測できます。

しかしここで、大きな問題があります。本市の魅力だったり、必要な情報の主な広報媒体は「宮っ子」や「アウトライン西宮」など紙がベースとなっています。

若い世代が市の魅力を知る方法は非常に限定されていると言えます。つまり、文字や写真を通して市や地域の魅力に触れる量・質ともに圧倒的に低いことがわかります。要するにWEBコンテンツを充実させるべきということです。

手法としてはプロモーションサイト

「まなび。すむまち。にしのみや」のコンテンツを充実させるか、

その他の民間の広告会社に依頼して半年や年間での本市からの特集の依頼を打診すべきだと思います。そして、「防災」についてを一つの軸とすべきです。なぜ「防災」をテーマにするのかということ、自治会と防災というのはやはり密接であり、市民にとっても自治会に入るメリットの一つに「災害時の共助」が未加入よりは円滑だというイメージがあるからです。実際に災害後の加入率は増加しているので効果は期待できると思います。

というわけで、「WEB」「防災」での広告戦略を一つの軸として市に推進して、今後も若い世代の自治会の加入率促進に寄与していければと思います！

乞うご期待！それではまた！

令和3年12月15日

西宮市議会議長 様

議員名 吉井 竜二

令和2年度政務活動費収支報告書の訂正及び返還について

西宮市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項の規定に基づき、令和2年度政務活動費収支報告書を令和3年4月30日に提出いたしましたが、政務活動費違法支出返還請求事件（神戸地方裁判所、令和2年（行ウ）第20号）の結果を踏まえ、市政報告の按分について精査し、下記のとおり収支報告書を訂正し、交付を受けた政務活動費を市長に返還いたします。

記

1 収支報告書の訂正

支出

項目	訂正前	訂正後	差額
広報・広聴費	1,512,500 円	1,323,438 円	▲189,062 円
合計	1,512,500 円	1,323,438 円	▲189,062 円

(訂正内容)

広報・広聴費として支出した市政報告の印刷・配布代について、8分の1を按分（減額）するもの。

2 返還金額

116,562 円

[交付額 1,440,000 円－支出額（訂正後） 1,323,438 円＝116,562 円]

令和2年度政務活動費収支報告書

訂正後

議員名 吉井 竜二

1 収 入

政務調査費 1,440,000 円

2 支 出

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	0 円	
研 修 ・ 会 議 費	0 円	
広 報 ・ 広 聴 費	1,323,438 円	どらごん通信印刷代、配付
資 料 購 入 費	0 円	
交 通 ・ 通 信 費	0 円	
人 件 費	0 円	
事 務 費	0 円	
事 務 所 費	0 円	
合 計	1,323,438 円	

3 残 額 116,562 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。